



生駒市立上中学校

第 1 号

# 校長室だより

平成30年4月23日

## ごあいさつ

正門横のパンジーやビオラが色とりどりに咲き、吹く風も暖かく感じられる季節となりました。このたび校長として着任しました高島智春です。どうぞ、よろしく願いいたします。



私は平成8年から平成21年までの間、上中学校で勤めていました。再びこのように勤めることができとてもうれしく思っています。以前と比べ、学校周辺の環境は少し変わりましたが、生徒たちは、そのときの先輩たちと同じように落ち着いた学校生活を送ってくれています。

めざす学校の姿は、生徒が「**学校へ行くことが楽しいといえる学校**」です。学校が楽しいということは、学校がどの生徒にとっても安心して自分の力が発揮できる場であり、人と人が心を通わせ互いに認め合い安心して生活が送れる場であるということです。そんな学校を先生たちと生徒の皆さんで創っていきたいと思います。

**保護者の皆さまへ** 日頃は、本校の教育活動にご協力をいただき心より感謝申し上げます。新しい年度がスタートしました。お子様の進級、入学おめでとうございます。教職員一同、心を新たによりよい学校づくりのために精一杯取り組んでまいります。今後とも、本校の教育活動にご理解とご支援をいただきますようお願いいたします。



平成30年度がスタートしました！！



今年度は、210名の新入生を迎え、全校生徒622名でスタートしました。

さて、先日の第37回入学式で新入生に大切にしてほしい三つのことを話しました。その内容は、次のとおりです。

一つ目は、「**自分で考え、判断して行動する**」ということです。毎日の授業はもちろん、行事や体験的な活動においても、自ら進んで考え、自分の力で物事を解決していく力をつけてほしいと願っています。

二つ目は、「**仲間を大切にする**」ということです。そのために、人に思いやりの心で接し、心配りをしてほしいと思います。思いやりの心とは、人を大切に思い、寄り添ったり、親切にしたり、励ましたりする心です。人とのかかわり中で、互いに支え合う経験を積みながら、思いやりの心と態度を身につけてほしいと思います。

三つ目は、「**粘り強いたくましい心と体を持つ**」ということです。自分の心身の弱さに負けず、失敗を恐れずに、チャレンジしてください。たとえ、成功しなかったとしても精一杯、頑張った経験は自分の成長につながります。

この三つのことは、本校の「**創造・誠実・健康**」という校訓に表されています。本校の開校以来、多くの先輩たちによって受け継がれてきました。今日から皆さんも受け継いでいくこととなります。その実現は難しいことではありません。一人ひとりが意欲をもって学級の仲間とともに考え、行動すれば成し遂げることができます。

## 4月23日は「子ども読書の日」

この日は、ユネスコが定めた「世界本の日」にもなっています。上中図書館にもたくさんの本があります。ぜひこの機会に興味のある本を見つけ、本に親しみましょう。